

データベース等の新規導入および リニューアルのお知らせ

データベース名/ コンテンツ名	内 容
新規データベース	
国立国会図書館 デジタルコレクション (国会図書館所蔵デジタル資料)	国立国会図書館で収集・保存しているデジタル資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料の閲覧ができるようになりました。 ※資料の複写、および一部資料の閲覧は図書館内のみ
Nikkei Asian Review (アジア企業・経済情報)	日本経済新聞社が提供する、アジアの経済・ビジネス情報が閲覧できるようになりました。
IRDB (国内機関リポジトリ)	JAIROの提供が終了し、IRDBに統合されます。 なお、統合後も、これまで同様、日本の学術機関リポジトリに蓄積された学術情報を横断的に検索できます。 ※IRDBは、4/3から利用できます。
リニューアル	
CDM NEXT (各国の経済・産業・金融情報) ※旧名称CEIC Data	今まで図書館内でしか利用できなかった「CEIC Data」から、最新版データベースである「CDM NEXT」に変更となり、学内のどのパソコンからでも利用できるようになりました。
eol (国内・アジア企業情報)	HPがリニューアルされ、画面レイアウトが新しくなりました。 検索速度、レスポンスが向上しました。
コンテンツ追加	
Linguistics Abstracts Online	1911年以降に発行された言語学の書誌情報を閲覧できる「Linguistics Abstracts Online」が「EBSCOhost (海外総合雑誌・図書)」にて、利用できるようになりました。
コンメンタール法人税法	法人税法、租税特別措置法を逐条で解説した『コンメンタール法人税法』が「D1-Law.com 税務・会計法規 (国内税務会計法規情報)」内、「DHC Premium」にて、閲覧できるようになりました。
Takushoku Search 書誌情報・目次追加	検索結果一覧画面から、1986年以降に出版された、ISBNが付与された拓殖大学所蔵資料の書誌情報や目次が見られるようになりました。

詳細は図書館サービスカウンターまで
お問い合わせください。

図書館

